

平成30年度 通学路危険箇所地図

氷川町立 竜北東小学校

は、「通学路」

⑧ 八間川は川幅が広くガードレールもなく危険である。



① 交通量が多く、民家や生け垣の樹木で見通しも悪い。



⑬ 交通量の多い三又路である。三方向の注意が必要である。



⑨ 交通量が多く、見通しが悪い交差点で、また、JR踏切も隣接してあり危険である。



⑬ スマートインターチェンジ入り口で交通量が増える。横断歩道の通行を指導する。



⑤ 落石、崖崩れの恐れがある。



④ 国道と県道の交通量が多い。また、国道水川八代線は、道幅が狭く、見通しが悪い。



⑥ 道の駅物産館が多い。横断歩道である。



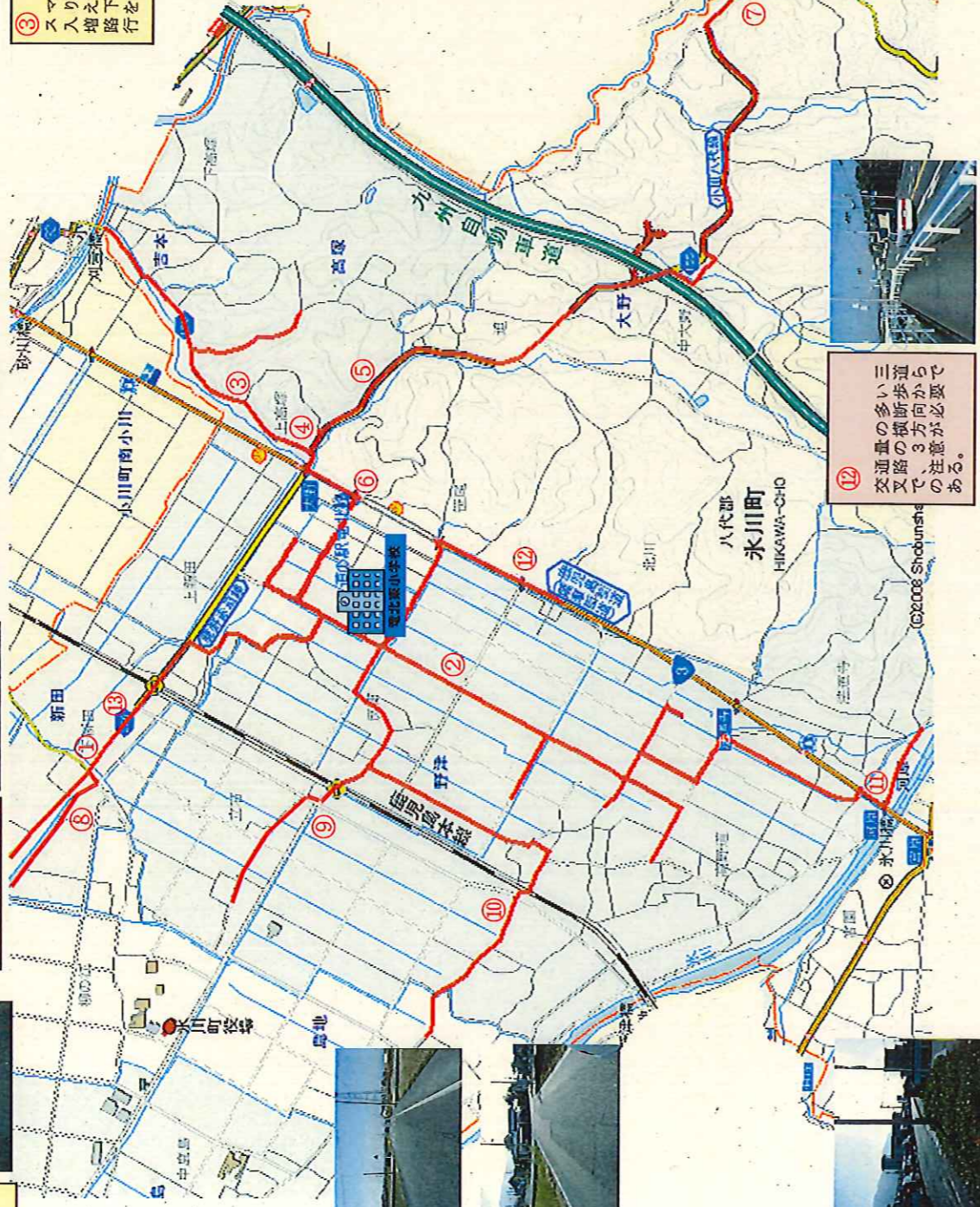
⑦ 歩道が整備されず、道幅も狭い。H27年度から道路改良実施中。



⑫ 交通量の多い三又路の横断歩道は、3方向からの注意が必要である。



⑪ 交通量の多い横断歩道で、氷川川沿いの歩道は注意が必要である。



【竜北東小学校】

対策一覧表

平成30年8月24日 時点

番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
①	新田地区 (県道 鹿野赤迫線) 信号のない交差点	交通量が多く、民家や生け垣の樹木で見通しも悪い。	交通指導の強化 横断歩道設置の検討	氷川町 (公安委員会協議)	平成30年度～
②	東小の南西側の交差点: 十字路(町道)	信号もないうえ、見通しがいいためか車の速度が速く、衝突の危険。	交通指導の強化	氷川町	平成30年度～
③	スマートインターチェンジ入り口の交差点(県道): 高塚トンネル(1級町道吉本本山線・県道 氷川八代線)	スマートインターチェンジ入り口で交通量が増える。横断歩道設置の検討。	交通指導の強化	氷川町	平成30年度～
④	高塚地区 大野交差点につながる三又路 (県道 氷川八代線)	道幅が急に狭くなり、見通しが悪い。車がスピードを出して走行するため危険。	道路改良	熊本県南広域本部	平成26年度～ (継続中)
⑤	高塚地区 竜北公園入り口付近の県道 (県道 氷川八代線)	落石、法面崩壊の恐れがある。見通しも悪く、車がスピードを出して走行するため危険。	①落石対策 ②交通指導の強化	①熊本県南広域本部 ②氷川町	①平成31年度以降 ②平成30年度～
⑥	道の駅前の横断歩道(国道3号) ※町道世尾迫線	交通量の多い横断歩道であり、横断歩道歩道通行時も注意が必要である。児童が待機する横断歩道手前の小さい坂道が危険。	道路改良、交通指導の強化	氷川町	平成30年度～
⑦	県道氷川八代線(本山地区)	歩道が整備されておらず、道幅が狭くなっている。また、路側帯がないところもあるため、危険。	道路改良	熊本県南広域本部 (継続中)	平成27年度～
⑧	八間川沿い道路	ガードレールが無く危険。	ガードレールの設置	氷川町 (県南広域本部協議)	平成30年度～
⑨	立石地区町道(JR踏切、町道交差点一体)	交通量が多く、民家や生け垣の樹木で見通しも悪い。また、JR踏切もある。	道路改良	氷川町	平成30年度～
⑩	町道新田野津橋線	交通量が多くスピードが出ている場合も多く、見通しも悪い。	交通指導の強化	氷川町	平成30年度～
⑪	国道3号(Yショップいとう付近)	交通量の多い横断歩道である。氷川橋渋滞の際は、注意が必要である。	交通指導の強化	氷川町	平成30年度～
⑫	国道3号と町道の三又路	交通量の多い三又路の横断歩道で、三方向からの注意が必要である。	交通指導の強化	氷川町	平成30年度～
⑬	県道鹿野赤迫線と町道新田野津橋線の三又路 (刈萱商会付近)	交通量の多い三又路であり、三方向からの注意が必要である。	横断歩道線の検討	氷川町 (公安委員会協議)	平成30年度～